

抗議書 – 救済および審問の再開の要求にも使用

適切に記入または印をつける。

1. 大会 主催団体 日付 レース番号

2. 審問の種類

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 艇から艇への抗議 | <input type="checkbox"/> 艇またはレース委員会からの救済要求 |
| <input type="checkbox"/> レース委員会から艇への抗議 | <input type="checkbox"/> プロテスト委員会からの救済の考慮 |
| <input type="checkbox"/> プロテスト委員会から艇への抗議 | <input type="checkbox"/> 艇またはレース委員会からの審問再開の要求 |
| | <input type="checkbox"/> プロテスト委員会からの審問再開の考慮 |

3. 抗議艇、救済または審問再開を要求している艇

クラス フリート セール番号 艇名
代表者 電話番号、eメール

4. 被抗議艇または救済を考慮する艇

クラス フリート セール番号 艇名

5. インシデント

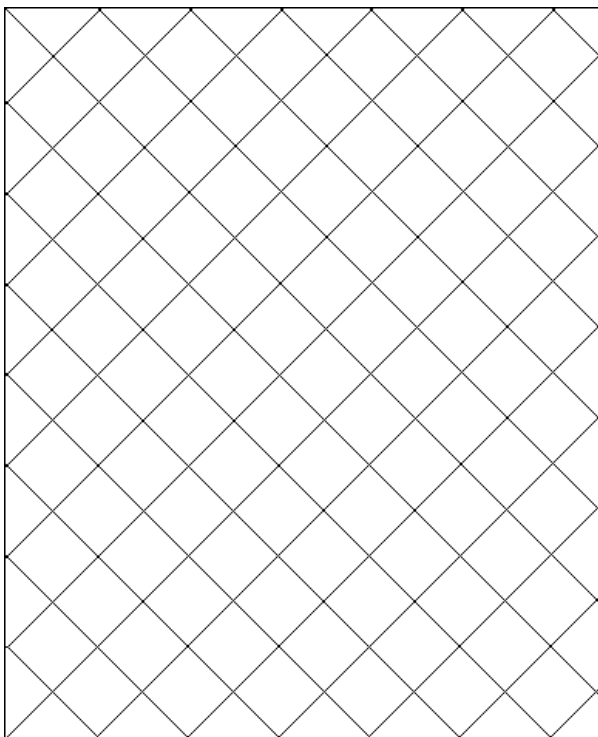
インシデントの時刻と場所
違反したと申し立てる規則 証人

6. 被抗議艇への通告 抗議の意志の被抗議艇への知らせ方

- | | | |
|---|----------|-------------|
| <input type="checkbox"/> 声を掛けることにより | いつ | 用いた言葉 |
| <input type="checkbox"/> 赤色旗を掲揚することにより | いつ | |
| <input type="checkbox"/> その他の方法で知らせることにより | 詳細 | |

7. インシデントの説明（必要な場合には別の用紙を用いること）

見取図：1辺 = 1艇身、艇の位置、風向と流れの方向、マークを示すこと。



.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

このページはプロテスト委員会が使用する インシデント番号 同時審問のインシデント番号

適切に記入または印をつける。

取下げを要求した 署名 取下げを認める
クラス フリート レース 抗議締切時刻

抗議、または救済もしくは審問の再開の要求は、締切時刻内に受領した 締切時刻を延長した
抗議者、または救済もしくは審問の再開を要求している当事者、代表者

その他の当事者、または救済を考慮する艇、代表者

証言者の氏名

通訳

備 考

利害関係者についての異議なし

抗議書または要求書はインシデントを特定している

最初の適切な機会に「プロテスト（抗議）」と声を掛けた

声を掛ける必要はなかった、被抗議艇に最初の適切な機会に伝えた

最初の適切な機会に赤色旗を目立つように掲揚した

抗議または要求は有効、審問を続行する 抗議または要求は無効、審問を打ち切る

認定した事実

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

艇 の見取図をプロテスト委員会は支持する プロテスト委員会の見取図を添付する

結論と適用規則

.....
.....

判 決

抗議： 却下する レース.....において艇.....を失格とする

次のペナルティーを課す：.....

救済： 与えない 次の救済を与える：.....

審問再開の要求： 拒否する 認める

プロテスト委員会の委員長と他のメンバー

委員長の署名 日時